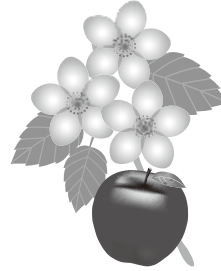


各地区電友会だより

青森

◆青森支部



◎青森支部だより

5年度はWithコロナに向けた新たな動きになることを思い、支部の活動もようやく始動しました。

・5月26日青森支部総会開催

個々の事業活動について共有・情報交換(各地区役員出席のスモールスタートで実施)
・2月13日支部役員会開催

「今年は、やっと動けるかな…」という思



久々に対面での役員会
この顔ぶれで進めていきます

いが交錯する中での意見交換でした。久しぶりにお互いに元気な姿を見ながら活動したい思いは一緒です。今年は引き続き感染対策を行いながら、従来の活動に近づけていくことで意識合せを行いました。

・5月26日青森支部総会開催

久々に対面で議案書を審議しながらの総会となりました。

お互い緊張しながら、それぞれの地区の話題になると瞬間的にも話題が盛り上がりました。今年度は地区内でのように活動するか検討し、5年度は「仲間・友との再会、語



総会も対面で行いました

らいが楽しく交流される活動」をテーマに活動してまいります。

◆青森地区電友会

◎サークル活動

(1)NTT-OB青森ゴルフ会

年間8回の例会を開催し、県内7か所のゴルフ場を駆け巡り、ゴルフ超好きの皆さんが腕前を自慢しながら、楽しんでおります。



今年2回目のコンベ、
楽しんでいます



囲碁に魅了中

5月17日に2回目のコンペを「びわの平ゴルフ倶楽部」(平川市)にて開催しました。
・1回目例会
みちのく国際ゴルフ倶楽部 35名参加
・2回目例会
びわの平ゴルフ倶楽部 27名参加
(2)八甲囲碁クラブ
室内での活動のため、引き続きコロナ感染予防を取りながら、対局を楽しんでおります。活動はNTT堤ビルOBサロンで週2回の例会をこなし、県内地区交流会等を行いながら囲碁の魅力を広げています。

◆弘前地区電友会

◎サークル活動

(1)ラージボール卓球倶楽部

毎週金曜日の午前中、弘前市南富田体育館

で活動していま

す。会員は主に

60〜80才代の電

友会員と家族、

地域の愛好者21

名です。退職後

に卓球を始めた

初心者から地域

の大会や全国オ

ープン大会に出

場する強者まで

一緒に基本練習

を2時間、ダブル

ルスゲームを1

時間楽しんでい

ます。

ラージボール

卓球のゲームは

ダブルスが多く

仲間やパートナ



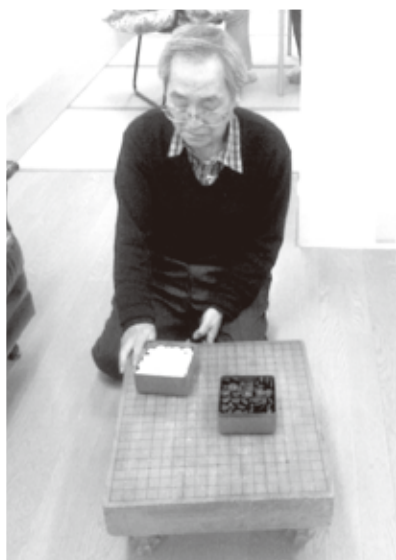
明るく楽しくがモットー！でもゲームは真剣です

ーを思いやる気持ちを大切にして「健康のため明るく楽しく」をモットーに無理をせず頑張っています。

(2)NTTOB弘前囲碁クラブ

令和元年度までは毎週木曜日、定例会としてOBサロンにおいて活動していました。令和2年度〜4年度のコロナ感染対策でOBサロンへの出入りが自粛となり、活動の機会が全く途絶える状況になり、参加者も減りました。活動自粛に加え、会員の高齢化も比例。これが参加者減少の要因となっています。

コロナ禍以前は、週1回の例会も同じメンバーで、時には最強有段者のアドバイス等を仰ぎながら、楽しく熱戦をしておりました。そんな楽しい活動が今後も出来るよう、会員相互で模索中です。



まずは準備から…

(3)麻雀くらぶ

平成28年4月登録申請後、今年で8年目に



仲間とのコミュニケーションは
途絶えさせませんよ

「指先を動かせば
脳にたくさん刺激
を与える。また指さ
き体操を通じて脳の
活動が活発になる」
をモットーに「積み
木コミュニケーション」



積み木コミュニケーションは楽しいです

入りました。
麻雀クラブ結成のきっかけは、パークゴルフサークル活動が冬期間、雪でオフシーズンになり、仲間とのコミュニケーションが途絶える為、解消の目的としてサークル結成したのが主な理由でありました。

で、さらに交流を図っているとあります。
令和2年～4年までは新型コロナウイルス感染防止のためOBサロンの立ち入りが規制され、残念ながら泣き泣き活動自粛となりました。

◆八戸地区電友会

◎サークル活動

(1) グラウンドゴルフ愛好会



結果は果たして？

今はOBサロンの立ち入り自粛が解除になり、毎週1回の寄り合いに、あくでもない・こゝでもないともやまばなしを咲かせながら、情報を共有し、3密を避けて、勿論「マスク着用」の徹底を心掛けて、おやじ達との親睦を図っています。これがストレス解消にも繋がっています。



手芸クラブメンバーと
制作作品

ら、沢山の賞品を目指して和やかな中にも厳しい熱戦が行われました。
(2) N T T O B はちのへ手芸サークル
令和4年12月13日、恒例の養護老人ホームの訪問が行われました。今回の訪問先は、特別養護老人ホーム「八戸素心苑」です。今年もホームの皆様が厳しい冬を少しでも暖かく過ごして頂こうと、手芸サークルのメンバーが一年間心を込めて制作した毛糸編み物作品(クッション、ひざ掛け等々)を訪問して贈呈しました。